

日本赤十字社の募金活動にご協力ください

日本赤十字社は、国内外における災害発生時の救援救護活動や地方自治体への災害救護機材の配備、赤十字病院の運営、献血の受入れなどの活動を行っています。これらの活動は、皆さんから寄せられた寄附金（活動資金）や多くのボランティアのかたの協力によって実施されています。

市では、10月から「令和6年度赤十字会員増強運動」を各地域で実施し、寄附金をお願いしていますので、ご理解とご協力をお願いします。



日本赤十字
ホームページ



日本赤十字
公式キャラクター
ハートちゃん

寄附金（活動資金）の活用事例

発電機やポータブルトイレなどの災害備蓄品の配備を進めています。

また、市内で火災などの自然災害が生じた際、市職員が現場に駆けつけ、救援物資の提供や弔慰金の支給手続きの案内を行っています。

市内避難所の資機材の充実



▲ポータブルトイレ

▲避難所用発電機

市内での人道支援



▲火災発生時における職員の出動（救援物資の提供など）

問合せ 福祉課福祉政策担当 ☎0480(92)1111 内線563・564

地震に強い家造り ～住宅の耐震化で命を守ろう～

市では、**昭和56年5月31日**までに工事に着手した**木造2階建て以下**の住宅所有者などに対し、**耐震診断・耐震改修・耐震シェルターの設置**に係る費用の一部を補助しています。※予算が無くなり次第終了

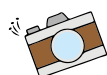
1月に発生した能登半島地震では、多くの建物が倒壊しました。命を守るための備え（減災対策）として住宅の耐震化を検討してみませんか。

耐震改修を行うと、税金の優遇を受けられる場合があります。

※補助を受けるためにはその他条件がありますので、詳細は担当課までお問い合わせください。

問合せ 建築課建築担当
☎0480(92)1111 内線234

補助の種類	補助金額
耐震診断	市と協定を締結している建築士が診断を行う場合 耐震診断料10万円以下▶最大5万円 耐震診断料10万円超▶最大8万2千円
耐震改修	最大40万円 耐震改修の内容により変動します。 (耐震改修料の目安:100万～150万円程度)
耐震シェルター	最大10万円 設置するシェルターにより変動します。 (耐震シェルター設置料の目安:25万円～200万円程度)



The Perfect Shot



シャッターチャンス

9/12 敬老特別祝品を贈呈

9月12日(木)、市内の最高齢のかたに、市長から敬老特別祝品を贈呈しました。

おのづか ゆりこ
▶市内の最高齢者 小野塚 百合子さん（本年105歳・高岩在住）

